

森のおくりもの



今年は例年にくらべ梅雨明けがたいへん早かったため長い夏となりました。とは言っても、8月8日が立秋とのこと、少しずつ秋が近づいていることには間違いないありません。そしてこれから、この長い夏を惜しむかのように多くの虫たちが一斉に鳴き始め秋を感じさせてくれる時期がもうすぐ来ようとしております。(菊池)

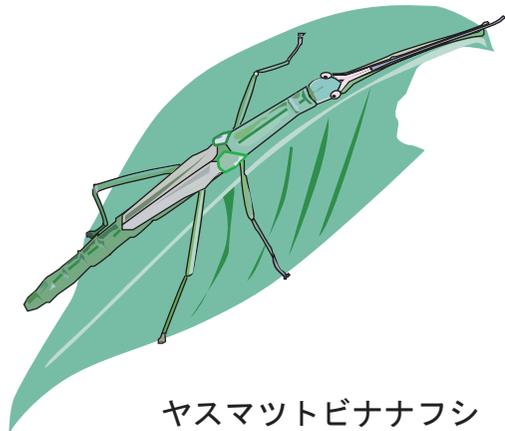
イラスト：齋 正宏

忍者のような虫 「ナナフシ」の仲間



たいていの虫は身を守るため、かくれんぼが上手です。今回はその中でも、忍者のようにうまく枝に化ける虫「ナナフシ」を紹介します。

忍法隠れ身の術



ヤスマツトビナナフシ

「ナナフシ」の名前は、『7つの節=たくさん節があること』から名前がついたようです。

この虫は、ちょこまかと動くのが苦手ですが、葉の上や枝にぶら下がってじっと隠れることが得意です。止まりのポーズは「前へならえ」。前足を伸ばした時に頭に合わさる腕の部分が少しへこんでいて、きれいにまっすぐと枝のように化ける姿は見事です。

ナナフシは夜行性のものが多いので、いつも、ボーっとしているように見えるナナフシも夜には意外な姿が見られるかもしれません。

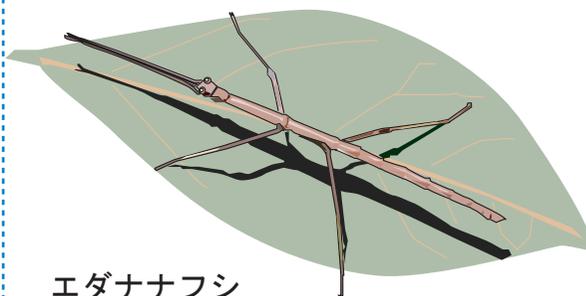
また、ボーっとしているだけでなく、何かが近づいた気配を察知するとゆらゆらと体を左右に揺らす行動をとるところもおもしろいですよ。

捕まえるとお腹を上丸めてサソリのようなポーズをとるものもいます。足は、トカゲと同じく取れても脱皮するごとに再生することができます。

(成虫になってしまうと、再生しません。)

食べ物には、主にドングリの葉や、サクラなどの葉っぱです。

ナナフシは飛べないものがほとんどですが、トビナナフシの仲間は翅をもっています。翅を広げるとピンク色で、とてもきれいですよ。

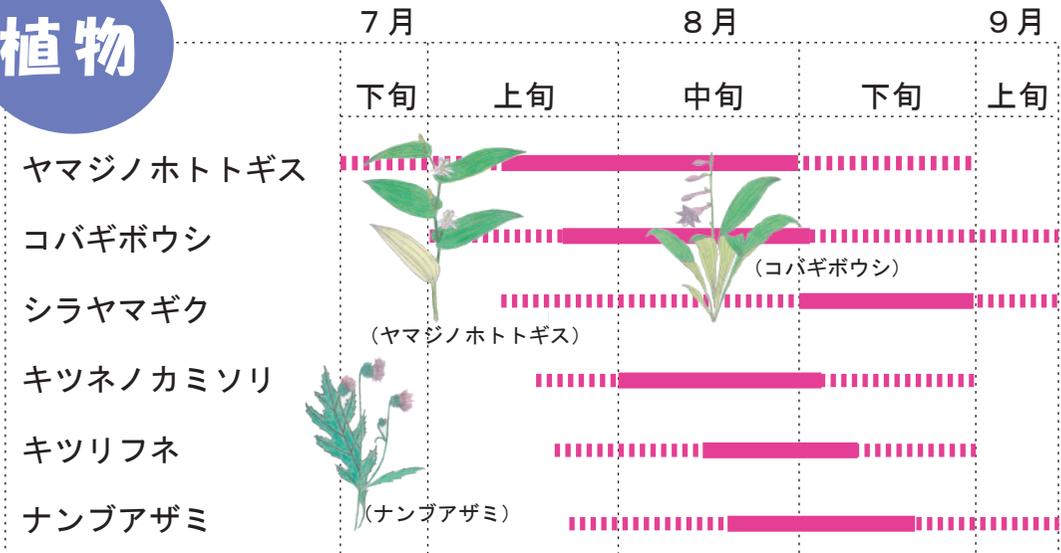


エダナナフシ

8月の生物ごよみ (過去のデータから予想)

観察の森ではどんな生き物が、いつごろ見られるの？

植物



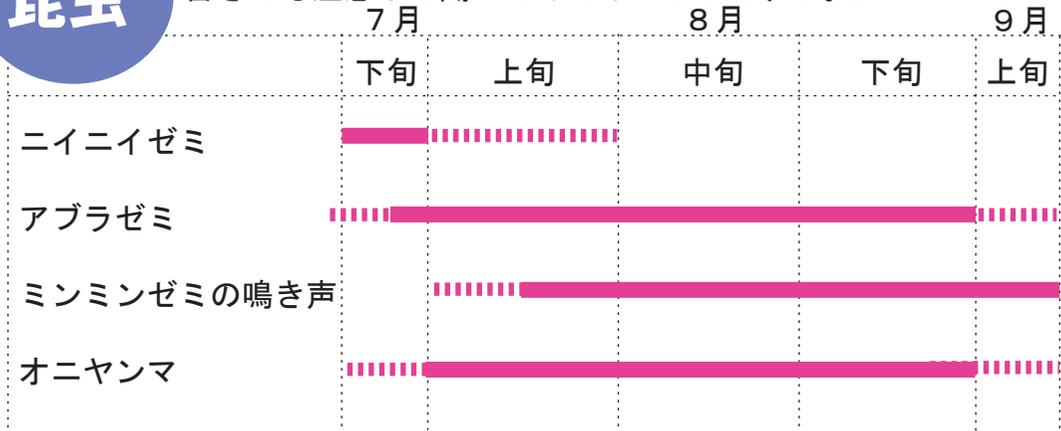
東北の梅雨明けは7月11日と、昨年と比べ1週間ほど早くなりました。梅雨の期間もほんとうに暑い日が多く、これが梅雨なのか？と思うような日々が続き、今年は震災の影響で節電をしなくてはならないし、つらい夏になりそうです。

数が少なくなっているオオムラサキは7月16日に確認できたようです。ちょっと気になるのがカブトムシがまだ現れていないこと。(7月22日現在) センターではまだ確認されていません。

この森で毎年聞くことができるウグイスのさえずり(♪ホーホケキョ)も聞くことができるのは8月の中ごろまでです。

皆さんも注意して聞いてみてはいかがでしょうか。【イラスト: 文 齋】

昆虫



みんなで自然観察

イベント報告
キッズ昆虫たんけん隊
7月9日



とても暑い日だったけど、
みんなよくがんばったね！

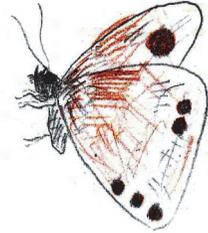
黒川隊長



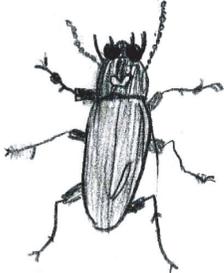
ナナフシ
溝渕友俊



ミミズク
熊坂優太



ヒメウラナミジャノメ
昆すず



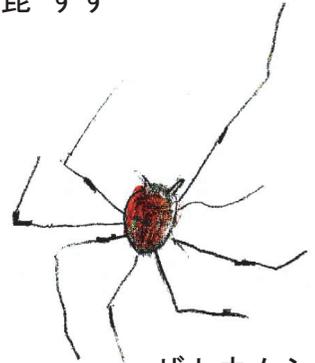
ゴミムシ
信楽いぶき



アブ
高橋 樹



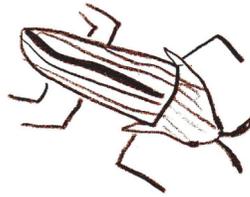
アシナガヤセバエ
熊坂創太



ザトウムシ
昆 奈緒



テントウムシ
高橋亮太



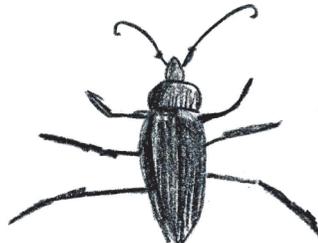
コメツキムシ
阿部寛史



シャクトリムシ
佐々木嵩河



コロギス
深谷直正



キマワリ
高橋 健



スジクワガタ
高橋 温

【イラスト: キッズ昆虫たんけん隊・構成: 林】

これらの虫は自然観察センター周辺で採集されたものです。観察後は森に返しました。
作品は、次の発表まで、当センターにて展示しています。

森でみつけた黒ウサギの耳？



6月末に園内の草むらで写真のようなものを見つけました。黒ウサギの耳？

とんでもありません。実は立派なキノコ的一种なのです。ベニチャワンタケ科の「ミミブサタケ」です。

これは広葉樹の林内に発生するキノコで、ちょっと幅広いウサギの耳房を束ねたような奇妙な形をしており、色は紫を帯びた黒褐色をしております。あまり見ることができない比較的珍しいキノコとされておりますが、生態的にも少々珍しく、胞子は耳状の内側にでき空気の振動で煙状に間欠的に放出する性質をもっております。自然観察の森にはうってつけの観察用キノコではあると思います。

また、チョウレイマイタケのように地中に黒褐色の硬い菌核があることも珍しいところですが、それに極めつけは、産地が日本とメキシコとなっており、なぜこの2カ国なのか私には全く理解できないなぞとなっております。たまたまこの2カ国でしか見つけられ報告されていないだけかもしれません。

これから秋に入り、太白山自然観察の森で観察できるキノコの種類も多くなってくることが期待されます。園内で珍しいキノコを見つけたらできるだけたくさんご紹介してみたいと思っております。

なお、園内では多くの皆様に観察していただけるようにキノコについても採取をお断りしておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。(菊池)



8月の催し



申 し込み⇒ 7日9時から電話で受付

8/13(土)
10:00~11:30

『親子で昆虫かんさつ』
夏の雑木林でみられる昆虫たちを観察します。

申 【定員】 15名
【持ち物】 観察用具、
雨具など



8/20(土)
10:00~11:30

『虫のいどころ』
夏の昆虫探しのポイントを学びます。

申 【定員】 20名
【持ち物】 観察用具、
雨具など

夏休み中
9:00~15:00

『夏休み生き物相談室』
生き物に関する疑問や質問にお答えします。

申 【対象】
小中学生
＜夏休み期間中＞
その都度電話でご予約ください。

(日)曜
は

『ガイドウォーク』の日!

8月のテーマは『夏の人気者たち』です

7日, 14日, 21日, 28日

10:00~11:30、13:30~15:00

* 申し込みの必要はありません。
センター前にお集まりください。



休館日

1日、8日、15日、22日、29日



♪森へおいでください♪



宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封して、自然観察センターまでお申し込みください。

2011年8月号(毎月1回5日発行)

発行：(財)仙台市公園緑地協会

編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

*仙台市からのお知らせ:「キッズ百年の社」のURLにガイドウォークの1年のようすが載っています。→ <http://www.kids-100forest.jp/>